



交通安全だより

第27号 平成19年9月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268



交通死亡事故激発！！

非常事態宣言発令中にもかかわらず死亡事故が止まらない！

平成19年8月15日に北海道知事より「交通死亡事故多発非常事態宣言」が発表されましたが、その後も死亡事故が激発しております。

札幌市の死者数は9月9日現在、40人と前年に比べて15人も増加しており、非常に深刻な状態です。さらに、北海道でも死者数196人（前年比33人増）と交通事故死者数全国ワースト1位になっています。

今年度の事故特徴を分析してみますと、「ドライバーの前方不注意」「歩行者・自転車の交通ルールを無視した横断や歩行・走行」が原因となる事故が多発しています。

これ以上交通事故による犠牲者を増やしたくないという思いを市民一人ひとりが共有して、交通ルールとマナーを守り、思いやりのある行動をしましょう。

札幌市の交通事故による死者数前年比

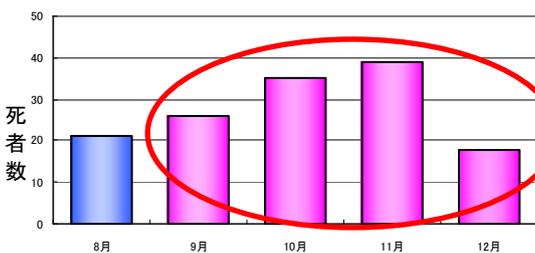
平成19年9月9日現在

	札幌市	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
死者	40	9	4	6	4	2	5	2	4	3	1
前年比	15	7	2	-1	1	±0	5	2	-4	2	1

※全道の死者数196人 増減数33

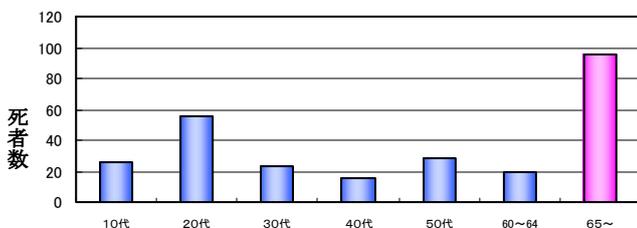


秋です！薄暮時の事故に注意！！



過去5年間の月別死者数合計データを見ると9月以降交通事故が増加しています。

特に日没後の2時間に死亡事故が集中しています！



★死者の約4割は高齢者(65歳以上)！

★歩行者の死亡事故の9割が横断中！

事故に遭わないために

歩行者の皆さん！！ → 明るい服装・夜光反射材を身につける・遠回りでも横断歩道へ

ドライバーの皆さん！！ → テイライト・スピードダウン・右からの横断者に注意

「秋の交通安全市民総ぐるみ運動」にご協力下さい

9月21日(金)～9月30日(日)

～運動の重点項目～

①高齢者の交通事故防止

高齢者へ思いやりをもった安全な運転をしましょう。

②スピードの出し過ぎと飲酒運転の防止

常に責任を持った安全運転を実践しましょう。



③夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

歩行者も運転者もしっかり安全確認！

④後部座席を含むシートベルト・チャイルドシート着用の徹底

正しい着用を習慣化しましょう。



期間中、各地域でさまざまな交通安全の取組みが行なわれます。

子どもたちが収穫したじゃがいもに、交通安全をお願いする手紙を添え、通行中のドライバーに手渡し交通安全を呼びかける—という秋らしい活動もあります。



また、高齢者の夕暮れ時の交通事故防止のため、各地域において夜光反響コーションの配布・貼り付けの取組みもあります。

交通事故は身近な取り組みで防ぐことができます。

いまいちど交通安全について職場やご家庭で話し合ったり、お互いに交通事故に気をつけるよう声を掛け合ってみて下さい。

札幌市交通安全運動推進委員会では、研修用のチラシやビデオなどもございますので、いつでもご相談下さい。



札幌市交通安全運動推進委員会 TEL:211-2268
HPアドレス: <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/index.html>

交通事故は一人一人の思慮深い行動で防ぐことができます！